

目 次

. はじめに
. 総括研究報告書	
前向きコホート研究に基づく先天異常、免疫アレルギーおよび小児発達障害のリスク 評価と環境化学物質に対する遺伝的感受性の解明 (岸 玲子ほか)
. 分担研究報告書	
1. 有機フッ素化合物の胎児期曝露が乳幼児期のアレルギー症状に及ぼす影響 (岸 玲子, 佐々木 成子, 池野 多美子, 宮下 ちひろ, 松浦 英幸, 松村 徹ほか)
2. 母体血中 PFCs 濃度と脂肪酸との関連 (岸 玲子, 佐々木 成子ほか)
3. 胎児期ビスフェノール A 曝露による臍帯血中性ホルモン濃度への影響 (佐々木 成子, 松村 徹, 荒木 敦子, 野々村 克也, 岸 玲子ほか)
4. 妊婦の受動喫煙と多環芳香族炭化水素 (PAHs) 代謝関連遺伝子多型が児の出生時体格に及 ぼす影響の検討 (岸 玲子, 水上 尚典, 遠藤 俊明, 千石 一雄, 吉岡 英治ほか)
5. 胎児期の環境化学物質曝露が児の IGF2/H19 メチル化に及ぼす影響 (安住 薫, 岸 玲子, 佐々木 成子, 石塚 真由美ほか)
6. フタル酸エステル類およびビスフェノール A (BPA) 曝露による先天異常への影響に関する 文献レビュー (岸 玲子, 荒木 敦子ほか)
. 研究成果の刊行に関する一覧表